再生のみできるディスク/使えないディスクについて

再生のみできるディスク

BD ビデオ※	**映画や音楽など、ハイビジョン画質・最大 7.1ch 音声に対応する市販ソフト** ●デジタル出力される音声については(➜108) ●本機では右記のマーク(リージョンコード)が表示されたディスクを再生できます。 ●本機では BONUSVIEW™ 対応のディスクや BD-Live 対応のディスクを再生できます。(➜49) 「A」または「A」を含むもの 例)
DVD ビデオ	**映画や音楽などの市販ソフト** ●本機では右記のマーク(リージョン番号)が表示されたディスクを再生できます。 「2」(または「2」を含むもの)、「ALL」が表示されたもの 例) ●番号は国により違います。
CD	●**音楽や音声が記録された市販ソフト**(CD-DA 形式で記録した CD-R や CD-RW を含む) ●**写真(JPEG)が記録された CD-R や CD-RW**
+R +R DL(片面2層) +RW	**他の DVD レコーダーで録画されたディスク** ●録画した機器でファイナライズ(➜133)を行ったディスクのみ再生できます。
他機器で記録されたハイビジョン動画(AVCHD) のディスク	**以下のディスクが再生できます。** ●**BD-RE、BD-R、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW、+R、+R DL、+RW** BD-RE、BD-R、DVD-RAM 以外は、録画した機器でファイナライズ(➜133)を行ったディスクのみ再生できます。 ●**ハイビジョン動画(AVCHD)とハイビジョン画質の番組が混在したディスクについて** 本機では、再生のみできます。再生前に、**初期設定**「AVCHD 優先モード」(➜103)を「入」にしてください。

※ ●ソフトのすべての機能をお楽しみいただくために、SD カードを必要とする場合があります。
●BD-J アプリケーション(➜134)が実行されている場合、本機の操作が遅くなる場合があります。故障ではありません。
●2 枚組の BD-V を再生している場合、1 枚目の再生が終わっても、再生画面が表示され続けることがあります。

記録状態によって再生できない場合があります。

●ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないことがあります。ディスクのジャケットなどをご覧ください。
●CD-DA規格に準拠していないCD(コピーコントロールCDなど)は、動作および音質の保証はできません。

8 cm ディスクについて

本機では、BD-RE、BD-R、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW の 8 cm ディスクに記録や編集はできません。
再生や HDD へのダビングのみ可能です。

「RAM 2」マークのついた DVD-RAM ディスク(6X 以上の 高速記録対応)**について**

本機では、記録や編集はできません。再生や HDD へのダビングのみ可能です。

本機で使えないディスク

●カートリッジ付きの DVD-RAM(TYPE1)　●2.6 GB/5.2 GB DVD-RAM
●3.95 GB/4.7 GB DVD-R for Authoring
●本機以外の機器で記録し、ファイナライズ(➜133)されていないDVD-R(ビデオ方式)、DVD-R DL(ビデオ方式)、DVD-RW(ビデオ方式)
●PAL方式で記録されたディスク
●リージョンコード**「A」を含まない**BDビデオ
●リージョン番号**「2」「ALL」以外**のDVDビデオ
●BD-RE(Ver.1.0)
●HD DVD　●DVD-ROM　●CD-ROM　●CDV　●DVDオーディオ
●CD-G　●Photo-CD　●CVD　●SVCD　● ビデオCD
●SACD　●MV-Disc　●PD　●DVD-RW(片面 2 層)　など

SD カード・USB 機器について

本機で使えるカードは？	SD メモリーカード（8 MB ～ 2 GB） SDHC メモリーカード（4 GB ～ 32 GB） miniSD メモリーカード microSD メモリーカード microSDHC メモリーカード ●本書では上記カードのことを「SDカード」と記載しています。 ●miniSDカード、microSDカード、microSDHC カードは、必ず専用のアダプターを装着してご使用ください。	
何ができるか？	動画 MPEG2 AVCHD	●SD ビデオカメラなどで撮影した MPEG2 動画を HDD RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR) にダビングできます。(➔65) SD カードから MPEG2 動画を直接再生することはできません。 ●AVCHD 対応ビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）の再生(➔42)や HDD BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) への取り込み(➔76)ができます。
	写真 JPEG	●デジタルカメラなどで撮影した写真の再生(➔77)やダビング(➔84)ができます。
本機に接続できるUSB 機器は？	USB マスストレージクラス (大容量データ記憶装置の 1 つに分類される USB の機器タイプ) に対応した機器のみ有効です。 AVCHD 対応ビデオカメラ、デジタルカメラと接続することができます。 ●上記以外のUSB機器（USBメモリー、USBリーダー＆ライターなど）については故障の原因になりますので、ご使用にならないでください。 ●USB ハブおよび USB 延長ケーブルで接続した場合や USB 端子経由でパソコンと接続した場合の動作は保証しておりません。 ●接続に使う USB ケーブルは、接続する機器の付属品など、指定のケーブルをお使いください。	
何ができるか？	動画 AVCHD	●AVCHD 対応ビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）の HDD BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) への取り込みができます。(➔76)
	写真 JPEG	●デジタルカメラなどで撮影した写真の再生(➔77)や取り込み(➔83)ができます。

使用可能なSDカードについて

●4 GB以上のメモリーカードは、SDHCロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
●使用可能領域は、表示容量より少なくなります。
●SDカードを他機でフォーマットすると、記録に時間がかかるようになる場合があります。
また、パソコンでフォーマットすると本機では使用できない場合があります。
このようなときは本機でフォーマットしてください。(➔89)
●本機はSD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDメモリーカード、およびFAT32形式でフォーマットされたSDHCメモリーカードに対応しています。
●本機で記録したSDHCメモリーカードは、SDHCメモリーカードに対応した機器でのみ使用できます。SDメモリーカードのみに対応した機器では使用できません。

■ カードを廃棄/譲渡するときのお願い

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、カード内のデータは完全には消去されません。
廃棄/譲渡の際は、カード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■ 誤消去防止のために

カードにあるスイッチを「LOCK」側にすると、カードの内容を誤って消去することを防げます。

書き込み禁止スイッチ
LOCK

USB 機器を接続する

- AVCHD 対応ビデオカメラを接続した場合、接続した機器に表示される設定画面では、接続した機器の説明書に従って設定してください。
  続けて設定画面が表示される場合は画面の指示に従ってください。
- デジタルカメラなどを接続した場合、接続した機器に設定画面が表示される場合があります。パソコンを接続するモードに設定してください。
- 接続･設定については、接続した機器の取扱説明書も参考にしてください。
- 認識中または取り込み中は、USB 接続ケーブルを抜かないでください。

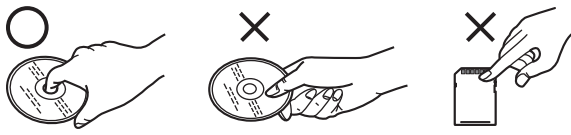
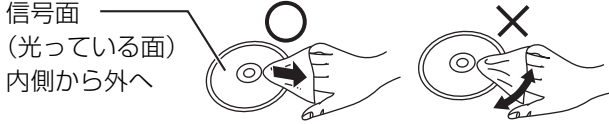
取り扱いについて

■ 録画内容の補償に関する免責事項について
何らかの不具合により、正常に録画･編集ができなかった場合の内容の補償、録画･編集した内容（データ）の損失、および直接･間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD 以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

<table>
<tr><td rowspan="2">本機の設置場所</td><td colspan="2">設置場所にはお気をつけください。故障の原因になることがあります。
●ビデオなどの熱源となるものの上に置かない。
●温度変化が起きやすい場所に設置しない。
●「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。
● 不安定な場所に設置しない。
● 重いものを上に載せない。
また、たばこの煙なども故障の原因になります。

</td></tr>
<tr><td>つゆつきについて</td><td>冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。
●「つゆつき」が発生しやすい状況
･急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）
･湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
･梅雨の時期
●「つゆつき」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで（約２～３時間）、電源を切ったまま放置してください。
</td></tr>
<tr><td>本機の移動</td><td colspan="2">① 電源を切る（本体表示窓から“BYE”が消えるまで待つ）
② 電源プラグをコンセントから抜く
③ HDDの回転が完全に止まってから（3分程度待ってから）、振動や衝撃を与えないように動かす
（電源を切っても、HDDはしばらくの間は惰性で回転しています）</td></tr>
<tr><td>お手入れ</td><td colspan="2">本体
電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。
●汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
●ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがありますので使用しないでください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。</td></tr>
<tr><td>本機の温度上昇について</td><td colspan="2">本機を使用中は温度が高くなりますが、性能･品質には問題ありません。
本機の移動やお手入れなどをするときは、電源を切って電源コードを抜いてから 3 分以上待ってください。
●本機の温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>本機を廃棄/譲渡するとき</td><td colspan="2">本機にはお客様の操作に関する個人情報（メールやデータ放送のポイントなど）が記録されています。
廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、放送設定「個人情報リセット」を実行し、記録された情報を消去してください。(➔101)
●本機に記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。</td></tr>
</table>

本機が操作を受けつけなくなったときは…	●各種安全装置が働いていることがあります。 ① **本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を切る** ●切れない場合は、約 3 秒間押し続けると強制的に切れます。（または、電源コードをコンセントから抜き、約 1 分後再びコンセントに差し込む） ② **本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を入れる** 上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

<table>
<tr><td rowspan="2">HDD（ハードディスク）</td><td colspan="2">HDD は振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です
設置環境や取り扱いにより、部分的な損傷や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。
特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などにより、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。
HDD は一時的な保管場所です
HDD は、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。一度見るまで、または編集やダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。
HDD に異常を感じた場合はすぐにダビング(バックアップ)を…
HDD 内に不具合個所があると、録画時や再生時、ダビング時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、HDD 全体が使えなくなってしまう恐れがあります。
このような現象が確認された場合は、すみやかにディスクなどにダビングし、修理をご依頼ください。
●HDD が故障した場合は、記録内容(データ)の修復はできません。</td></tr>
<tr><td>本機から HDD の動作音が聞こえますが故障ではありません</td><td>HDD の品質維持のため、自動的に内部点検を行っています。以下の状態のときに、本機から音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
●電源切 / 入時
●番組表(G ガイド)データを受信中
●オンエアーダウンロード中
●予約録画終了時または午前 4 時ごろ(1 週間に一度程度)の、本機全体の自動再起動時
●録画モード変換時</td></tr>
</table>

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

取り扱いについて（つづき）

<table>
<tr><td rowspan="3">ディスク
カード</td><td colspan="2">持ちかた
○ × ×
信号面や
端子面には
手を触れない

汚れたとき
水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
信号面
（光っている面）
内側から外へ
○ ×
レコードクリーナーや
シンナー、ベンジン、ア
ルコールでふかない</td></tr>
<tr><td>破損や機器の故障防止のために</td><td>次のことを必ずお守りください。
●落としたり、激しい振動を与えたりしない。
●お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない。
●ディスク
･シールやラベルをはらない。（ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります）
･印刷面にあるタイトル欄に文字などを書き込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンなどを使う。ボールペンなど、先のとがった硬いものは使わない。
･傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
･以下のディスクを使わない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているレンタルなどのディスク
- そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
- ハート型など、特殊な形のディスク
× × × ×
●カード
･カード裏の端子部にごみや水、異物を付着させない。</td></tr>
<tr><td>保管場所</td><td>次のような場所に置いたり保管したりしない
●ほこりの多いところ
●高温になるところ
●温度差が激しいところ
●湿度の高いところ
●湯気や油煙の出るところ
●冷暖房機器に近いところ
●直射日光のあたるところ
●静電気･電磁波の発生するところ（大切な記録内容が損傷する可能性があります）
使用後はケースに収めてください。</td></tr>
</table>

受信できるテレビ放送について

B-CASカードを挿入しないと、デジタル放送は映りません。

放送の種類 本書での表示	特徴	本機で利用できるサービス （用語については➜133）
地上デジタル 地上デジタル	UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。 高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。（2009年４月現在） **本機では、ワンセグ放送（携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送）は受信できません。**	テレビ番組ガイド（EPG） 字幕放送 双方向サービス
BSデジタル BSデジタル	放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。 ●BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。 ●WOWOWなどの有料放送には、加入申し込みと契約が必要です。 ●本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。	テレビ番組ガイド（EPG） 字幕放送 双方向サービス
110度CSデジタル CSデジタル	通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの番組は有料です。 ●110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー! e2」への加入申し込みと契約が必要です。 「スカパー! e2」には、CS1とCS2の2つの放送サービスがあります。 **お問い合わせ先** 「スカパー! e2」カスタマーセンター **0570-08-1212**（ナビダイヤル）（携帯電話・PHSの方は、**045-276-7777**） 受付時間　10:00～20:00（年中無休） 「スカパー! e2」公式ホームページ　**http://www.e2sptv.jp/**	テレビ番組ガイド（EPG） 字幕放送 双方向サービス
地上アナログ 地上アナログ	従来からのVHF/UHF放送のことです。（2009年４月現在） 地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。 本機では、地上アナログ放送の電波のすきまで送られてくる文字放送（字幕）は、ご覧いただけません。	テレビ番組ガイド（EPG） ●BSデジタル放送受信の環境が必要です。（➜**準備編 29**）

BSアナログ放送のWOWOWはBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー!」は「スカパー! e2」として110度CS デジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。（放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください）

デジタル放送には、3種類の放送があります。

テレビ放送

従来からのテレビ放送です。

ラジオ放送　本機では記録できません

音楽など音声を主とした放送です。

データ放送　本機では記録できません

お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。（天気予報やニュースなど）

●ラジオ放送は、現在実施されていません。（2009年４月現在）

同時操作について

番組の録画中・ダビング中にできる操作

（○:できる　×:できない）

	HDD の再生	ディスクの再生	SD カードの再生	ダビング・AVCHD の取り込み	編集	写真の再生・取り込み
DRモードでHDDに録画中	○	○	○※2	×	○	×
HG、HX、HE、HLモードで HDD に録画中	○	○※1	×	×	○	×
XP、SP、LP、EP、FRモードでHDDに録画中	○	○※1	×	×	○	×
BD ディスクに予約録画中	○	×	○※2	×	○※3	×
DVD ディスクに予約録画中	○	×	×	×	○※3	×
i.LINK(TS)入力から録画中	○	○※1	○※2	×	○	×
DV 入力から録画中	×	×	×	×	×	×
おまかせダビング	×	×	×	×	×	×
1 倍速でダビング中	×	×	×	×	×	×
高速でダビング中（ファイナライズあり）	×	×	×	×	×	×
高速でダビング中（ファイナライズなし）	○	×	×	×	○※3	×

●「外部入力（L1）取込」「DV おまかせ取込」中は同時操作はできません。
※1　DR モード以外で録画中は、市販の映画などが記録された BD ビデオや AVCHD のディスクは再生できません。
※2　DR モードで録画中は、AVCHD の動画のみ再生できます。（写真は再生できません）
※3　ディスクの編集はできません。

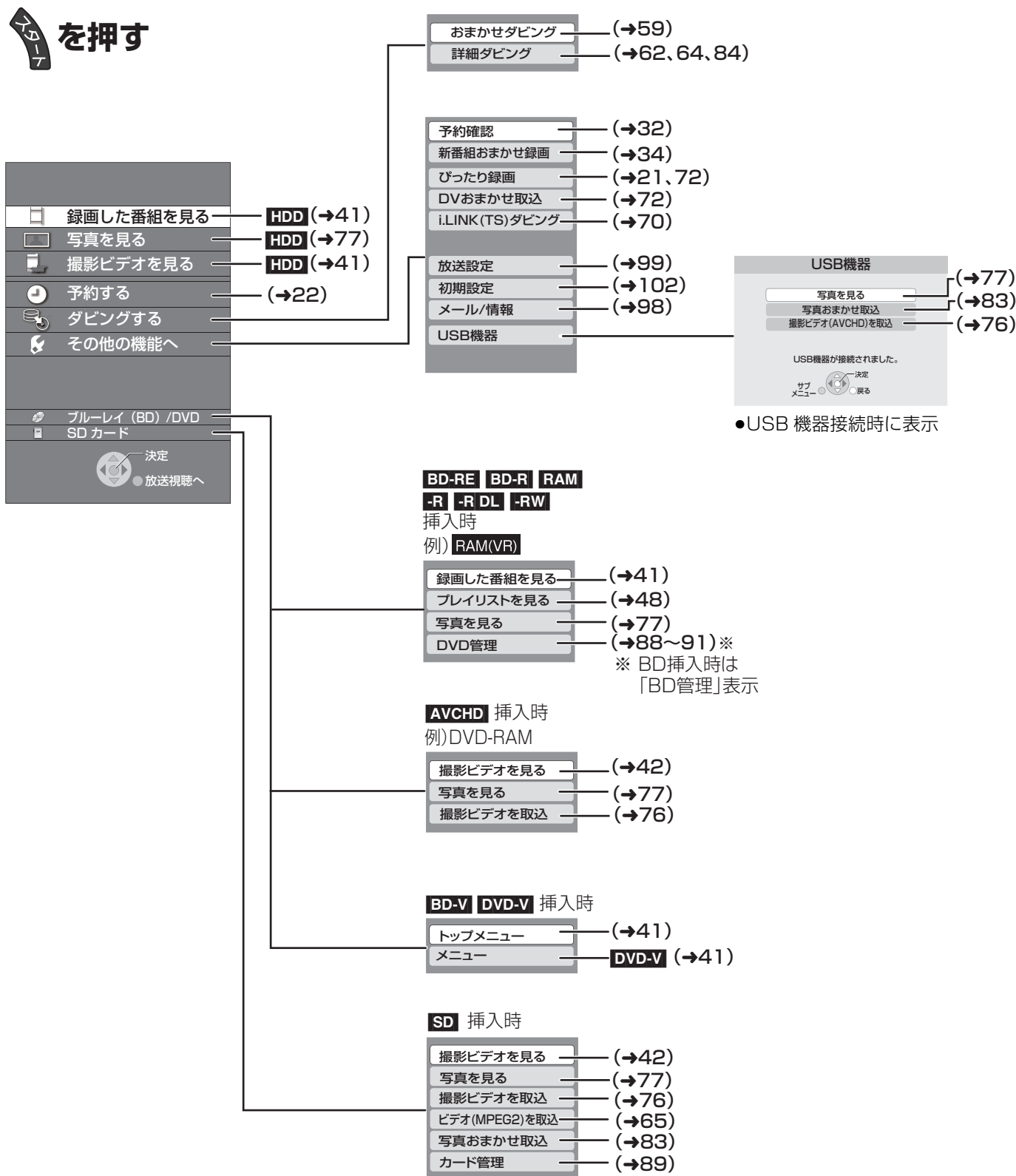
他の操作を実行中の予約録画の動作

（○:実行する　×:実行しない）

他の操作	予約録画の実行	他の操作	予約録画の実行
録画中	○※1	外部入力（L1）取込中	○※3
再生中（番組・写真）	○※2	DV おまかせ取込中	○※3
番組の編集の処理を実行中	○	AVCHD 取込中	×
写真の編集の処理を実行中	×	写真おまかせ取込中	×
おまかせダビング中	×	写真のダビング中	×
番組を高速でダビング中（ファイナライズあり）	×	フォーマット中	×
番組を高速でダビング中（ファイナライズなし）	○（1 番組のみ）	ファイナライズ中	×
番組を 1 倍速でダビング中	×	別の部屋のテレビなどで再生中	○※1
i.LINK(TS) ダビング中	×		

※1　2 番組同時録画ができない状態のときは、実行中の操作は終了します。
※2　ディスク再生中に、ディスクへの予約録画が始まったときや、BD ビデオや AVCHD ディスクを再生中に DR モード以外の予約録画が始まると、再生は終了します。
※3　実行中の操作は終了します。
●予約録画が実行されなかった場合、それぞれの操作終了時点から予約録画が始まります。
●i.LINK 機器からの予約録画や Ir システムでの連動予約の場合、他の操作を実行中に予約録画は実行されないときがあります。予約の開始前には本機の電源を切ってください。

スタートボタンについて

スタート画面から本機の各機能の操作を行うことができます。
● ディスクの種類、記録状態によって、選択できる項目は異なります。

●項目を選ぶと、画面の右半分は以下のように画像が表示されます。
・録画した番組を見る･撮影ビデオを見る：
HDD に記録した番組の中から未視聴のものを優先して、最新の 10 番組を表示します。(「1 回だけ録画可能」な番組を除く)
記録した番組数が 10 未満の場合は、サンプルの画像を表示します。同時操作中は、サンプルの画像の動きが遅くなる場合があります。
表示される画像は、電源を切 / 入すると更新されます。
●上記以外の項目：
イメージ図を表示します。

こんな表示が出たら

	表示文字（数字は例）	調べるところ･原因･対策	ページ
本体表示窓	D	●番組データなど放送情報を受信中です。 ●録画モード変換の処理中です。	— —
	TEL	●電話回線使用中です。	—
	61PCT	●高速ダビング中やファイナライズ中などの進行状況です。（例：61 パーセント）	—
	A 1	●現在選んでいる地上アナログ放送のチャンネルです。（例：1 チャンネル）	—
	BS 101	●現在選んでいる BS デジタル放送のチャンネルです。（例：101 チャンネル）	—
	B-CAS OUT	●B-CASカードが正しく挿入されていません。正しく挿入してください。	—
	C1 001	●現在選んでいる CS1 放送のチャンネルです。（例：001 チャンネル）	—
	C2 100	●現在選んでいる CS2 放送のチャンネルです。（例：100 チャンネル）	—
	D 011	●現在選んでいる地上デジタル放送のチャンネルです。（例：011 チャンネル）	—
	DL 1/5	●ダウンロード実行中です。表示が消えるまで、本機を操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。 （1/5などはダウンロードの進行状況です）	—
	DV	●現在、DV 入力が選ばれています。	—
	HARD ERR	●電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	HDMI ONLY	● BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) ディスクによっては、著作権保護の規定により、アナログでの出力を禁止している場合があります。その場合は、HDMI 端子のみ映像出力が可能です。	—
	L1	●現在、外部入力が選ばれています。（例：L1）	—
	MENU	●スタートメニュー表示中です。	—
	NoFINALIZE	● -R(V) -R(AVCREC) -R DL(V) -R DL(AVCREC) -RW(V) （未ファイナライズのディスクのみ） HDD の録画や再生中などに、[開/閉▲]を押したときに表示されます。ファイナライズを行わずにディスクを取り出します。	—
	NoREAD	●ディスクに汚れや傷が付いているため、記録や再生、編集できません。	—
	NoREC	●以下の場合、[録画●] を押しても、録画はできません。 ・データ放送やラジオ放送、または録画中の番組を視聴中 ・外部入力やi.LINK(TS)入力に接続した機器でコピー禁止のディスクなどを再生中	—
	PHOTO	●写真一覧表示中です。	—
	PLEASE WAIT	●終了処理中です。“BYE” が表示されたあと、電源が切れます。 ●停電または動作中に電源コードが抜けたための復旧動作中にも表示されます。表示が消えれば使えます。	— —
	PROG FULL	●「新番組おまかせ録画」以外の予約が 64 件登録されています。不要な予約を消してください。	32
	SLIDE	●写真のスライドショー再生中です。	—
	TS	●現在、i.LINK（TS）入力が選ばれています。	—

	表示文字	調べるところ・原因・対策	ページ
本体表示窓	U30 2 1～3のいずれかを表示	●本体とリモコンのリモコンモードが違っています。リモコンモードを合わせてください。 U30 2 表示されたこの番号の数字ボタンを押しながら、[決定]を2秒以上押したままにしてください。	—
	U50	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線内で芯線と編組線が接触(タッチ)していないか確認してください。	—
	U59	●本体の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却用ファンの周りを空けてください。	—
	U61	●ディスクが入っていない状態で、録画や再生、ダビング中に、異常が確認されたため、本体動作を正常に戻すための復旧動作中です。故障ではありません。表示が消えれば使えます。	—
	U72 U73	●HDMI接続時に異常が発生しました。 ・接続機器がHDMIに対応していません。 ・HDMIケーブルが破損しています。 ・HDMIロゴの付いたケーブルをお使いください。	—
	U76	●HDMI端子と接続した機器が、著作権保護に対応していないため、著作権保護された BD-RE BD-R BD-V DVD-V RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) は再生できません。	—
	U77	●お使いの BD-RE BD-R BD-V DVD-V RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) は著作権情報が不正なため映像は出力されません。	—
	U82	●本機で使用できない USB 機器が接続されています。本機に対応した機器をお使いください。 ●USB 機器接続時に異常が発生しました。接続した USB 機器をいったん本機から外して、再び接続し直してください。	— —
	U88	●再生やダビング中に、ディスクに異常が確認されたため、本体動作を正常に戻すための復旧動作中です。故障ではありません。表示が消えれば使えます。	—
	F99	●本機が正常に動作しません。本体の[電源 ⏻/I]を押し、電源を切/入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店やお客様ご相談窓口にご相談ください。	—
	F00 H00 (数字の 00は例です)	●異常が発生しました。("F"または"H"以降の数字は、本機の状態によって変わります) 電源を一度、切 / 入してください。	—
	UNFORMAT	●フォーマットされていない、または他の機器で記録されたディスクが入っています。ご使用になる場合は、ディスクをフォーマットしてください。ただし、記録されていた内容はすべて消去されます。	88
	UNSUPPORT	●本機で記録や再生できないディスクが入っています。本機に対応したディスクをお使いください。	10、12、109
	VIDEO	●録画一覧表示中です。	—

上記の数値表示は、本機の症状を表すサービス番号です。
上記に紹介している操作をしても表示が消えない場合は、お買い上げの販売店またはお近くのエコーセンター(➔147)へ修理を依頼してください。なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、F99」などとお知らせください。

ディスクの取り出し時 -R(V) -R(AVCREC) -R DL(V) -R DL(AVCREC) -RW(V) (未ファイナライズのディスクのみ)

停止中に、[開/閉▲]を押して記録済みディスクを取り出そうとすると、ファイナライズの誘導画面を表示します。ファイナライズを行うと、他のDVD機器で再生できるようになりますが、あとから記録や編集をすることはできなくなります。

他のDVD機器再生(ファイナライズ)

このディスクは他のDVD機器で再生できる処理を行うことができます。処理を行うと記録や編集はできなくなります。処理には約○分かかります。処理を開始してもよろしいですか?

● 録画ボタンを押すと処理を開始します。

▲ 開/閉ボタンを押すと処理を終了します。

この動作を行わないで終了した場合、本機以外で再生できません。

☞ファイナライズを行う場合

[録画●]を押す

●ファイナライズが実行されます。

☞ファイナライズを行わない場合

[開/閉▲]を押す

●ディスクトレイが開きます。

HDD の録画や再生中などは、ファイナライズを行わずにディスクトレイが開きます。本体表示窓には、下記の表示が出ます。

NoFINALIZE

● -R(V) -R DL(V) -RW(V) ファイナライズ後のディスクのトップメニュー画面の背景色や再生方法を設定したい場合は、ファイナライズを実行する前に、DVD管理の「トップメニュー」や「ファーストプレイ選択」を変更してください。(➔91)

すべての表示を記載しているわけではありません。記載がない内容の確認・ご質問はお客様相談センターまでお問い合わせください。(➔147)

故障かな!?

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。
これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」(➜147)にお問い合わせください。

次のような場合は、故障ではありません

- ●周期的なディスクの回転音
  (ファイナライズ時などに通常より回転音が大きくなる場合があります)
- ●電源切/入時の音。
- ●気象条件が悪いためによる受信映像の乱れ
- ●早送り･早戻し時の映像の乱れ
- ●BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

本機が操作を受けつけなくなったときは…	●各種安全装置が働いていることがあります。 ① **本体の[電源⏻/I]を押し、電源を切る** ●切れない場合は、約3秒間押し続けると強制的に切れます。(または、電源コードをコンセントから抜き、約1分後再びコンセントに差し込む) ② **本体の[電源 ⏻/I]を押し、電源を入れる** 上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	**電源が入らない**	●電源コードがコンセントから外れていませんか。 ●予約録画終了時や午前4時ごろの数分間は、**初期設定**「クイックスタート」を「入」にしていると、電源ボタン以外の操作ができないときがあります。 ●停電のあとなど一時的にリモコンから電源が入らない場合があります。本体の **[電源⏻/I]** を押し、電源を入れてください。	— — —
	自動的に電源が切れた	●**初期設定**「自動電源〔切〕」が「2時間」または「6 時間」になっていませんか。 ●各種安全装置が働いていることがあります。本体の **[電源⏻/I]** を押し、電源を入れてください。 ●Wooo リンクをお使いのときは、テレビの電源が切れると本機の電源も自動的に切れます。Wooo リンクを使用しない場合は、**初期設定**「Wooo リンク制御」を「切」にしてください。	102 — 106
表示	**表示が出ない 表示が暗い**	●**初期設定**「本体表示窓の明るさ」で明るさを変えてください。 「オート」の場合は、電源「切」時は本体表示窓は消灯します。	105
	“0 : 00”が点滅している	●停電や電源コードをコンセントから抜いたあとなどに、点滅します。 時刻を合わせてください。 デジタル放送が受信できる場合は、電源を入れると自動的に時刻を合わせます。	準備編 34
	“録画 1”または“録画 2”が点滅している	●以下の場合に点滅します。 ･予約録画の開始時刻の約 3 分前から開始時刻までの間 ･デジタル放送録画時、アンテナ抜けや電波が弱くて正常に録画できないとき ･分配器などを含めてアンテナが正しく接続されていないとき ･録画や予約録画時に B-CAS カードが抜けているとき ･予約録画時に、HDD の残量がないとき	—
	残量表示が使用した量と違う	●残量表示は実際より増減することがあります。録画モード「DR」で録画した場合は特にばらつきが大きくなります。 ● -R -R DL 記録や編集を約200回以上繰り返すと、残量が減ります。	— —
	残量表示が画面によって異なる	●DR モード選択時の残量は、番組表や予約確認画面などでは、放送に合わせて17 Mbpsまたは24 Mbpsの転送レートで残量計算しますが、録画一覧画面などでは、24 Mbps の転送レートでのみ残量計算します。そのため、画面によっては、残量表示が異なる場合があります。	—

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
テレビ画面や映像	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった、または映らなくなった	●分配器を使っていませんか。市販のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●アンテナ線が劣化していませんか。お買い上げの販売店にご相談ください。 ●以下の場合は、テレビ側のアンテナ電源も「入」にしてください。 ・かんたん設置設定で衛星アンテナの設定を「個別受信」にしているとき ・**放送設定**「アンテナ電源」を「オン」にしているとき ●アンテナ線と HDMI ケーブルなどの距離を離してください。 ●**放送設定**「アンテナ出力」が「オフ」の場合、本機の電源「切」時にBS･110度CSアンテナ出力から信号を出力しないため、テレビなどで BS･110 度 CS デジタル放送を視聴できません。通常は「オン」のまま使用してください。	― ― 準備編 22 99 ― 99
	映像が出ない 映像が乱れる	●接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。 ●テレビのD1またはD2映像入力端子に接続した場合は、はじめて本機の電源を入れたあと、本体の[■ 停止]と[▶ 再生]を同時に5秒以上押してください。D1 で出力されるようになり、画面に映像が映ります。 ●HDMI端子の接続状態に合わせて、**初期設定**「HDMI映像優先モード」を設定してください。 ・HDMI 端子でテレビと接続：「入」 ・D 端子でテレビと接続し、HDMI 端子でアンプなどと接続：「切」 ●HDMI ケーブルによっては、接続の向きが決められているものがあります。向きを逆にして接続してみてください。 ●接続したテレビに複数のHDMI入力端子がある場合、他のHDMI入力端子に接続してみてください。 ●テレビのハイビジョン方式（MUSE）の端子に接続すると、音声が乱れたり、映らないことがあります。 ●コンポーネント（色差）ビデオ入力端子が1080iの信号のみに対応しているテレビの場合、D端子ピンケーブルで接続すると、DVDビデオの映像を正常に再生できません。映像（または S 映像）･音声コードで接続してください。 ●**初期設定**「D 端子出力解像度」を「D3」「D4」に設定した場合、DVD ビデオを再生すると、はじめの数秒間黒い画面が表示されます。 ●HDCP(不正コピー防止技術)に対応したDVIデジタル入力端子付の機器（パソコンのディスプレイなど）に DVI/HDMI 変換ケーブルを使用して接続したときは、機器によっては正常な映像にならない、または映らない場合があります。（音声は出力されません） ●テレビによっては、再生やダビング開始などの操作時に画面にノイズが出る場合があります。 ●HDMI接続で4台以上の機器をつなぐと映像が映らなくなることがあります。接続台数を減らしてください。 ●**初期設定**「24p 出力」が「入」の場合、24p 素材とそれ以外の素材が切り換わる部分では HDMI 認証が起こり、黒画面になります。	準備編 4～19 ― 106 ― ― ― ― 106 ― ― ― 106
	表示していた画面が消える	●**初期設定**「テレビ画面の焼き付き低減機能」が「入」の場合、10分以上操作を行わないと、自動的に表示していた画面を切り換えます。	105
	横縦比4:3の画像が左右に引き伸ばされる 画面サイズがおかしい	●**初期設定**の以下の設定を確認してください。 ・「TV アスペクト」 ・「ワイドモード」 ・「TVアスペクト（4：3）の設定」 ●テレビ側の画面モードなどの設定を確認してください。	 106 102 106 ―
	記録した番組の映像が縦に引き伸ばされる	●4：3映像で記録された可能性があります。 **初期設定**「TVアスペクト」を「16：9フル」に設定すれば、16：9映像としてご覧になれます。テレビ側の画面モードなどを使って調整できる場合もあります。ご使用のテレビの説明書をご覧ください。 ●4:3のテレビにD端子またはHDMI端子で接続し、16：9映像を出力する場合、縦に引き伸ばされます。テレビのアスペクト設定で調整してください。また、調整ができない場合、**初期設定**「D 端子出力解像度 」を「D2」、「HDMI 出力解像度」を「480p」に設定してください。	106 106
	テレビの左右に黒帯が表示される	●**初期設定**「TVアスペクト」を「16:9フル」にするか、「画面モード切換」で「サイドカット」を選んでください。ただし、画像が左右に伸びる場合があります。	16、106
	映像の左右の端が切れる、または色が薄い	●表示領域の広いテレビは、左右の映像が切れたり、色が薄くなったりします。	―
	再生時の映像に残像が多い	●**再生設定**「映像」メニューの「HDオプティマイザー」を「切」にしてください。	51
	画質を調整しても映像が変わらない	●映像によっては効果が得られない場合があります。	―
	ハイビジョン映像で出力されない	●ディスクによっては著作権保護のため、D端子からの出力が480pに制限される場合があります。	―
	画面メッセージが出ない	●**初期設定**「画面表示動作〔オート〕」が「入」になっていますか。	105
	ブルーバック（青い画面）にならない	●**初期設定**「地上アナログ時のブルーバック」が「入」になっていますか。	105

故障かな!?(つづき)

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	●テレビのメーカー番号が異なっていませんか。電池を交換すると、合わせ直す必要がある場合があります。 ●本体のリモコン受信部に向けて操作していますか。また、受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たると受信できなくなる場合があります。 ●リモコンと本体の間に障害物(ラックなどの色つきガラスも含む)などがありませんか。 ●本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。電池を交換すると、リモコンモードを合わせ直す必要がある場合があります。 U30 2 表示されたこの番号の数字ボタンを押しながら、[決定]を2秒以上押したままにしてください。	準備編 35 準備編 3 — —
	操作できない	●「HDD」、「BD」または「SD」を間違って選んでいませんか。 ●ディスクや再生状態(停止中など)によっては、一部できない操作があります。 ●本体表示窓に"U59"点灯時は本体内部温度が高くなっています。"U59"が消えるまで待ってください。 ●本体表示窓に"DL"が表示された場合は、ダウンロードの実行中です。ダウンロードが終了するまでお待ちください。	— — — —
デジタル放送	BS·110度CSデジタル放送が受信できない 映像や音声が出ない、または映りが悪くなった	●BS·110度CSデジタル放送対応アンテナを使用していますか。従来のBSアンテナではBSデジタル放送を受信できない場合があります。 ●BS·110度CSデジタル放送に対応したアンテナ線や分配器、分波器、ブースターなどを使用していますか。 ●アンテナ線やアンテナプラグが劣化またはショートしていませんか。 ●**放送設定**「受信設定」でアンテナレベルが最大になるように、アンテナを調整してください。 ●BS·110度CSデジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。このような場合、放送によっては降雨対応放送に切り換わることがありますが、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。 ●放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。放送が開始されるまでお待ちください。	— — — 準備編 33 — —
	地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所が、地上デジタル放送の放送エリアになっていますか。受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できません。 ●地上デジタル放送に対応したUHFアンテナを使用していますか。現在の地上アナログ放送用UHFアンテナが、視聴地域の特定チャンネルに対応していない場合や、受信方向が異なる場合は、アンテナの増設が必要です。 ●**放送設定**「受信設定」でアンテナレベルが最大になるように、アンテナを調整してください。レベルが低い場合は、「アッテネーター」の設定を変更すると、受信できる場合があります。 ●集合住宅の共聴システムやCATVの場合は、地上デジタル放送対応の有無を共聴システムの管理者やご契約のCATV会社にお問い合わせください。	— — 準備編 32 —
	字幕や文字スーパーが出ない	●字幕や文字スーパーのある番組の場合、**放送設定**「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」を「オン」にしてください。	100
	WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない	●有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 ●契約したB-CASカードを挿入してください。	— —
	データ放送が見られない	●i.LINK(TS)入力中はデータ放送は見られません。	—
本体	本機が熱い	●本機使用中は温度が高くなりますが、性能·品質には問題ありません。移動やお手入れなどをするときは、電源コードを抜いて3分以上待ってから移動させてください。本機の温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	ディスクが取り出せない	●本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の[■停止]と[チャンネル∧]を同時に約5秒以上押すと、ディスクトレイが開きます。(ディスクトレイが開かない場合は、本体の[電源⏻/I]を3秒以上押したあと、再度同様の操作を行ってください)ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	—
	ディスクのトレイが開くのに時間がかかる	●チャプターマークを作成、削除した場合、取り出し時にディスクの管理情報を更新するため、時間がかかります。	—

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
本体(つづき)	**起動が遅い** **電源「入」時に、映像や音声の出力に時間がかかる**	●**初期設定**「クイックスタート」が「入」になっていますか。 ●以下の場合、時間がかかります。 ・RAM 以外のディスクが入っているとき ・時計が設定されていないときや、停電直後または電源コードを差した直後 ・D端子やHDMI端子と接続しているとき	102 —
	電源「切」時に動作音がする	●**初期設定**「クイックスタート」が「入」の場合、内部の温度上昇を防ぐため、内部冷却用ファンが低速で回ることがあります。 ●HDD の品質維持のため、自動的に内部点検を行っている場合、本機から音が聞こえることがありますが、故障ではありません。	102 113
音声	**音が出ない** **聞きたい音声が聞こえない** **音が小さい、おかしい**	●接続や**初期設定**「デジタル出力」の設定を確認してください。アンプに接続しているときは、アンプの入力切換なども確かめてください。 ●**[音声切換]**を押して、正しい音声を選んでください。 ●二重放送の番組を再生する場合、**再生設定**「音声」メニューの「音質効果」を「切」にしてください。 ●デジタル音声出力端子またはHDMI端子から音声出力時、**初期設定**「デジタル出力」を「Bitstream」にしていると、音質効果が働きません。設定を「PCM」にしてください。(ただし、デジタル音声出力端子に接続時は、2 チャンネルの音声になります) ●HDMI接続で4台以上の機器をつなぐと音声が止まることがあります。接続台数を減らしてください。 ●HDMI 端子の接続状態に合わせて、**初期設定**「HDMI音声出力」を設定してください。 ・HDMI 端子でテレビと接続し、テレビから音声を出力:「入」 ・HDMI 端子でテレビと接続し、デジタル音声出力端子で接続したアンプなどから音声を出力:「切」 ●HDMI 端子で接続している場合、お使いの機器によっては異音が生じる場合があります。 ●HDMI 端子で接続し、**初期設定**「BD ビデオ副音声・操作音」を「入」にしている場合、副音声を含む BD-V では、ドルビーデジタルプラス、ドルビーTrueHDの音声はドルビーデジタルの音声で、DTS-HDの音声はDTSの音声で48 kHzに変換されて出力されます。オリジナルの音声で出力する場合は、「切」にしてください。	104 — 51 104 — 106 — 104
	片方のスピーカーからしか音声が出ない	●**初期設定**「ダウンミックス」を「ノーマル」にしてください。	105
	音声が切り換えられない	●**初期設定**「高速ダビング用録画」が「入」の場合、地上アナログ放送や外部入力、DV 入力から記録した番組は音声の切り換えができません。 ●ディスクや設定により記録される音声には制限があるため、再生時に切り換えができなくなる場合があります。 ●デジタル音声出力端子またはHDMI端子でアンプと接続していませんか。**初期設定**「デジタル出力」が「Bitstream」のときは切り換えできません。「PCM」に設定するか音声コードで接続してください。 ●ディスク制作者の意図で音声が切り換えられないディスクもあります。	103 40 104 —
	ハウリング(ピー)音が出る	●モニター出力付きテレビに接続してディスクなどを再生するときは、本機の入力をモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	—
ディスク	**記録できない**	●ディスクをフォーマットしていますか。 ●ファイナライズ後のディスクは記録できません。 ●誤消去防止(プロテクト)の設定がされていませんか。 ●ディスク残量がない場合や、番組数が最大数になっている場合は記録できません。(不要な番組を消去するか、新しいディスクを使ってください) ●カートリッジ付きの BD-RE は、本機では記録できません。 ●-R -R DL 記録後、ディスクの出し入れや電源の切/入を約30回程度繰り返すと、記録や編集ができなくなることがあります。 ●本機以外のDVDレコーダーなどで記録したディスクは、本機で追記できない場合があります。	88 — 90 — — — —

故障かな!?（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画	録画できない	●ディスクは［録画●］を押しても、録画できません。	―
	2番組を同時に録画できない	●以下の場合、2 番組同時録画はできません。 ・デジタル放送の 2 番組を「DR」モード以外で録画 ・アナログ放送の番組を録画 ・高速ダビング中（1 番組のみ HDD に録画可能） ・DV 入力や i.LINK（TS）入力で録画中	―
予約録画	予約録画ができない	●以下の動作中、予約録画は実行されません。 ・1倍速ダビング、おまかせダビング、ファイナライズを含むダビング、i.LINK(TS) ダビング ・フォーマット、ソフトウェアのダウンロードなど中断できない動作 ●［予約確認］を押して、予約内容を確認してください。 ・「重複」が表示された予約は、番組の一部またはすべてが録画できません。 ・「予約実行切」が表示された予約は、「予約実行入」にしてください。 ●時刻が合っていないと、正しく予約録画されません。 本体表示窓に“0 ： 00”が点滅しているときは、時刻を合わせてください。	116 32 準備編 34
	ディスクに予約録画ができない	●以下の場合、ディスクに予約録画できません。 ・カートリッジ付きの BD-RE ・未フォーマットのディスク ・-R(V) -R DL(V) -RW(V) のディスク ・RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR) に録画モード「HG」「HX」「HE」「HL」で予約 ・RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) に録画モード「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」で予約 ・CPRM 非対応の DVD にデジタル放送を予約 ・誤消去防止（プロテクト）の設定がされたディスク ・ディスクへの予約がすでにある（ディスクへの予約は 1 番組のみ）	―
	BS･110 度 CS デジタル放送の予約録画ができない	●BS･110 度 CS デジタルアンテナに電源が供給されていますか。電源が供給されていない場合、予約録画は実行されません。個別に BS･110 度 CS デジタルアンテナを設置している場合、**放送設定**「受信設定」の「アンテナ電源」を「オン」に設定していると、アンテナに電源が供給されます。また分配器を使って本機とテレビにアンテナを接続している場合は、テレビと本機のどちらからでも電源を供給できるように全端子電流通過型の分配器を使用してください。	99、 準備編 6
	番組追従機能が働かない	●G コード® 予約や時間指定予約では働きません。 ●毎週予約をした場合、放送開始時刻または終了時刻に 3 時間以上の変更があった番組には働きません。 ●毎週予約をした場合、番組表データの更新状態によっては、正しく働かない場合があります。 ●アナログ放送では、予約登録後に放送時間が変更になると正しく働きません。	― ― ― ―
	Gコード予約ができない	●ガイドチャンネルが正しく設定されていますか。 ガイドチャンネルが複数のチャンネルに設定されている場合は、不要なほうを削除してください。	準備編 42
	予約録画が終わっても、予約内容が消えない	●毎日･毎週予約のときは予約内容が残ります。 ●予約が正しく終了しなかった場合は、「一部未実行」などのマークが翌々日の午前4時まで表示されます。予約を取り消す操作で取り消すこともできます。	― 32
	録画した番組の一部、またはすべてが消えた	●録画中に停電になったり、電源コードが抜けるなどで電源が切れると、番組が消えたり、ディスクが使えなくなる場合があります。 フォーマット（HDD BD-RE RAM -RW）するか、新しいディスクを使ってください。（当社では、消えた番組や使えなくなったディスクは補償できません） ●「自動更新」を「入」にして予約録画すると、前回録画した番組を自動的に消去し、録画します。	― 33

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
再生	再生できない	●カートリッジ付きの BD-RE は再生できません。	—
	再生が始まらない、またはすぐに停止する	●他のブルーレイディスクレコーダーやパソコンなどで録画したコピー制限のある番組は、本機のHDDへダビングしても、著作権保護のため再生できません。 ● RAM(VR) EP(8時間)モードで記録した場合、他の機器で再生できないことがあります。この場合は、EP(6時間)モードで記録してください。	— 103
	再生の映像が乱れたり、正しく再生されない	●天候などにより電波の悪い状態で録画した番組を再生していませんか。 ●録画モードの異なる番組や、アスペクト比(映像の横縦比)、解像度(480p など)の異なるつなぎ目では、一瞬映像が乱れたり、黒い画面になる場合があります。 ●i.LINK(TS)ダビングをした番組は、番組の一部が欠けている場合があります。 ●2倍速対応以下のDVDに記録された高画質(転送レート約18Mbps以上)の動画は、正しく再生できません。	— — — —
	番組の先頭から再生が始まらない	●続き再生メモリー機能が働いています。番組の先頭から見たい場合は、[I◀◀]を数回押して番組の先頭に戻ってください。	—
	映像や音声が一瞬止まる	●シーンの切り換わりで、音声や映像が切れたりすることがあります。 ● -R DL 2層にまたがって記録されている番組を再生すると、層の変わり目で映像や音声が途切れることがあります。	— —
	BD ビデオや DVDビデオを再生できない	●視聴制限が設定されている場合、**初期設定**「DVD-Video の視聴制限」や「BD-Video の視聴可能年齢」を変更してください。	103
	音声言語や字幕言語が切り換えられない	●ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ●**再生設定**「音声情報」、「字幕情報」ではなく、ディスクのメニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。	— 41
	市販ディスクの字幕が出ない	●ディスクに字幕が収録され、**再生設定**「ディスク」メニューの「字幕情報」が「入」になっていますか。	50
	録画した番組の字幕が出ない	●DR モードの番組は、**再生設定**「信号切換」の「字幕」を「オン」にしてください。 ●録画モード「DR」以外で録画する場合、「字幕」を「オン」にして記録しないと、字幕情報は記録されません。	50 17、28
	アングルを切り換えられない	●ディスクに複数のアングルが収録された場所のみ切り換わります。	—
	BD ビデオや DVDビデオの視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	●視聴制限の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。**[開/閉▲]**を押してトレイが開いている状態で BD ドライブを選び、本体の **[▶ 再生]** と **[●録画]** を同時に5秒以上押すと戻ります。(本体表示窓に"INIT"が表示)	—
	自動CM早送りが働かない	●録画内容により、正しく働かないことがあります。 ●DR モードの番組や外部入力 /DV 入力 /i.LINK(TS) 入力から録画した番組では働きません。 ●以下のように働きます。 ・HDD :1番組あたり499回まで ・BD-RE BD-R :1番組あたり49回/ディスク1枚あたり499回まで ・RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR) :1番組あたり49回/ ディスク1枚あたり49回まで	50 — —
	早見再生の映像がなめらかに再生されない	●DR、HG、HX、HE、HLモードの番組や RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) BD-V AVCHD の場合、映像がなめらかに再生されないときがあります。	—
	スロー再生が戻り方向に働かない コマ戻しが正しく働かない	● BD-V AVCHD では、スロー再生は戻り方向には働きません。 ● BD-V AVCHD コマ戻しはできません。	— —
	続き再生メモリー機能が働かない	●記憶した位置は、以下の場合解除されます。(HDD は解除されません) ・ディスクやSDカードを取り出す ・CD SD 電源を切る	—
	再生した番組の先頭が見られない	●Wooo リンクの機能により、テレビの電源が「切」状態で、本機のリモコンの **[▶ 再生]** を押して再生を始めた場合、テレビ画面が表示されるまで、見られません。**[I◀◀]**を押して番組の先頭に戻ってください。	—
	プログレッシブ出力でDVDビデオを再生時、映像の一部が二重にぶれて見える	●映像そのものの編集方法や素材の状態に起因する症状です。インターレース出力にすれば問題なく再生できます。**初期設定**「D端子出力解像度」を「D1」にしてください。HDMIケーブルでテレビと接続している時は、以下の手順で設定してください。 ① HDMI端子以外の映像端子で接続する ② **初期設定**「HDMI映像優先モード」を「切」にする ③ **初期設定**「D端子出力解像度」を「D1」にする	106 — 106 106

故障かな!?(つづき)

困ったときは

故障かな!?(つづき)

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
ダビング	ダビングできない	●録画モード「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」で録画した番組を RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) にはダビングできません。 ●HDD から -R(V) -R DL(V) -RW(V) へのダビング時、以下の場合ダビングできません。HDDの不要な番組を消去してください。 ・HDDの残量が少ないとき(使用するディスクによっては、HDDの残量がSPモードで最大4時間必要な場合があります) ・HDDに記録されている番組数とダビングする番組数の合計が499を超えるとき ●市販やレンタルの BD ソフトはダビングできません。 ●市販やレンタルのDVDソフトの多くは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されています。コピー禁止処理された映像はダビングできません。 ●外部入力(「L1」、「L2」)で接続した機器から HDD に記録されたコピー制限のある番組は、著作権保護の規定により、BD-RE BD-R にダビングできません。CPRM 対応の RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR) をお使いください。 ●管理情報が含まれるなどの理由により、ダビング先に記録される容量がダビングする番組の合計より少し大きくなり、ダビングできない場合があります。また残量が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできない場合があります。	— — — — — —
	ダビングした番組が消えた	● 1 表示のある番組は、ダビングすると、HDDから消去されます。	—
	高速モードでダビングできない	● -R(V) -R DL(V) -RW(V) **初期設定**「高速ダビング用録画」が「切」の状態で、HDD に録画した場合は、高速ダビングできません。 ●録画モード「DR」「HG」「HX」「HE」「HL」以外で録画した番組は、BD-RE BD-R に高速ダビングできません。 ●録画モード「DR」で録画した番組は、DVD に高速ダビングできません。 ●録画モード「HG」「HX」「HE」「HL」で録画した番組は、RAM(VR) -R(VR) -R(V) -R DL(VR) -R DL(V) -RW には高速ダビングできません。	103 — — —
	高速モードでのダビングに時間がかかる	●高速記録に対応していないディスクを使っていませんか。高速記録対応ディスクでも、ディスクの状態によっては最高速にならない場合があります。 ●番組数が多い場合は時間がかかります。	— —
他機器との連携	外部機器からダビングできない	●正しく接続していますか。 ●**[入力切換]**(リモコン下部)で外部機器を接続した外部入力チャンネルを選んでいますか。	70～74 —
	外部機器からダビングすると、黒い帯状のノイズが録画された	●接続した機器がテレビに近いために、テレビからの妨害を受けていることが考えられます。接続した機器をテレビから離してください。	—
	i.LINK(DV 入力 /TS)に接続して録画やダビングができない	●**初期設定**で以下の設定をしてください。 ・「i.LINK機器モード設定」:接続した機器に合わせる	106
	DVおまかせ取込ができない	●録画できない場合や中断する場合は、接続と接続機器の設定などを確かめてください。 ●DV機器からの映像がテレビ画面に表示されない場合は、録画できません。 ●DV機器側が、再生の一時停止状態になっていますか。 ●テープ上でタイムコードが連続していない場合や、接続した機器によっては、正しく働かない場合があります。	72 — — —
	接続した i.LINK 機器で映像が映らない	●i.LINK(TS)ダビング中のみ映像が映ります。	70
	i.LINK(TS)ダビングができない	●接続した機器が本機で対応している機器か確認してください。 ●接続した機器の電源が「切」になっていませんか。 ●本機や接続した機器側で、i.LINK(TS)が動作する設定になっていますか。	— — 70
	CATVから予約録画ができない	●本機と CATV の設定が正しいか確認してください。 ●i.LINK で予約する場合、CATV を 2 台以上接続すると正しく動作しません。 ●「時間指定予約」の場合、「放送種別」や「チャンネル」を接続した端子に合わせてください。 ●外部入力(「L1」、「L2」)で接続したCATVからコピー制限のある番組を予約録画する場合、著作権保護の規定により、BD-RE BD-R に録画できません。	74～75 — — —
	ダビングしたディスクが他の機器で再生できない	●ディスクや記録方式によって、他の機器で再生できない場合があります。	11、69、91
	ハイビジョン動画(AVCHD)が取り込めない	●高画質(転送レート約18Mbps以上)の動画を、2倍速対応以下のDVDに取り込むことはできません。	—

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
編集	番組を消去しても残量が増えない	●BD-R -R -R DL 消去しても増えません。 ●-RW(V) 最後に記録した番組を消去したときのみ、増えます。 途中の番組を消去しても増えません。	— —
	編集できない	●HDD 残量がないと、編集ができなくなることがあります。 不要な番組を消去して残量を増やしてください。 ●ファイナライズ済みのディスクは編集できません。	55 —
	部分消去の開始点や終了点が設定できない	●開始点と終了点の間が短い場合や、開始点が終了点の後ろにある場合、すでに設定している区間に重なる場合は設定できません。	—
	プレイリストが作成できない	●本機ではプレイリストの作成はできません。	—
番組表(Gガイド)	番組表(Gガイド)が表示されない 8日分表示されない	●本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本機の電源コードを抜いていた場合は、番組表(G ガイド)が表示できていません。 ●本機は、地上アナログ放送の番組表(Gガイド)であっても、衛星アンテナを接続し、BSデジタル放送が受信できる必要があります。 ●お住まいの地域の受信状態に問題がある場合(電波状態が弱い場合など)は、データが取得できません。ブースター使用で改善できる場合もありますので、販売店にご相談ください。	— — —
	地上アナログ放送で、映像が受信できるのに番組表(Gガイド)に表示されない放送局がある	●放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しい放送局名を設定してください。 ●**放送設定**「Gガイド地域設定」で設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表(G ガイド)に表示されません。	準備編 42 準備編 30
	番組表(Gガイド)に“予”が表示されない	●Gコード® 予約や時間指定予約の場合は、予約した番組の放送時間が、番組表の放送時間を含んでいるときのみ表示されます。	—
写真	写真一覧画面を表示できない	●番組を録画中やダビング中のときはできません。	—
	写真一覧画面で写真が表示されない	●日付別表示とアルバム表示とを間違っていませんか。**[サブ メニュー]**を押して、切り換えてください。 ●パソコンなどで編集した写真は再生できない場合があります。	— —
	編集やフォーマットができない	●カードのプロテクトを解除してください。	110
	カードの内容を読めない	●本機で対応していないフォーマットのカードを入れていませんか。(カードの内容が壊れている場合もあります)本機はSD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDメモリーカード、およびFAT32形式でフォーマットされたSDHCメモリーカードに対応しています。 ●本機で対応していないフォルダ階層や拡張子になっていませんか。 ●本機の電源を入れ直してください。 ●本機では8 MB～2 GBまでのSDカードと4 GB～32 GBのSDHCカードが使用できます。	— 133 — —
	ダビングや消去、プロテクトに時間がかかる	●ファイル数やフォルダの数が多い場合、数時間かかることがあります。 ●ダビングや消去を繰り返していると、時間がかかる場合があります。カードやディスクをフォーマットしてください。	— 88
音楽	CDのボーナストラックが再生できない	●本機では再生できません。	—

故障かな!?(つづき)

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
USB機器	USB 機器が正しく認識しない	●本機はAVCHD対応ビデオカメラまたはデジタルカメラと接続することができます。それ以外の USB 機器については動作保証していません。 ●USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。それでも認識しない場合は、本機の電源を入れ直してください。 ●USB 機器側の本機と接続するための設定が正しく設定されていますか。接続機器の説明書をご覧ください。 ●お使いの USB 接続ケーブルが USB 機器に対応していない可能性があります。接続する機器の付属品など、指定のUSB接続ケーブルをお使いください。 ●USB 機器に SD カードが正しく入っていますか。 ●再生、録画またはダビング中などに、USB 機器が接続された場合は、認識しないことがあります。	— — 111 — — —
Woooリンク	Wooo リンクが働かない	●本機の電源を「入」にしたときに、本体表示窓に "HDMI" が表示されない場合は、HDMIケーブルの接続を確認してください。 ●**初期設定**「Wooo リンク制御」が「入」になっていますか。 ●接続した機器側のWooo リンクの設定を確認してください。 ●HDMI機器の接続を変更したとき、停電やコンセントの抜き差しをしたとき、ダウンロードを実行したときなどにWoooリンクが動作しなくなる場合があります。このときは、以下の操作をしてください。 **1 HDMIケーブルで接続したすべての機器の電源を入れた状態で、テレビ(Wooo)の電源を入れ直す** **2 テレビ(Wooo)のWoooリンクを制御する設定を「しない」に変更し、再度「する」に設定する(詳しくは Woooの取扱説明書をご覧ください)** **3 テレビ(Wooo)の入力を、本機を接続したHDMI入力に切り換えて、本機の画面を表示したあとに、Wooo リンクが動作するか確認する**	準備編 4、準備編 10 106 — —
ホームサーバー機能	ネットワーク接続したDLNA対応機器から番組の再生ができない	●ネットワーク接続は正しいですか。 ●**初期設定**「ホームサーバー機能」が「入」になっていますか。 ●**初期設定**「ホームサーバー機能設定」で再生する機器が[許可]になっていますか。 ●再生する機器の MAC アドレスは正しいですか。 ●以下の番組は再生できません。 ・デジタル放送を記録した XP、SP、LP、EP、FR モードの番組 ・i.LINK(TS) 入力から録画した番組 ・録画中の番組 ●本機が以下の操作中の場合、再生することはできません。 ・2 番組同時録画中 ・BD ビデオや AVCHD のディスク再生中 ・高速ダビングと録画の同時実行中 ・初期設定画面表示中 ・ネットワークを利用する機能を使用中 など ●2 台以上の機器で同時に再生することはできません。	準備編 14 107 107 — — — —

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
その他	SDカードのMPEG2動画が再生できない	●SDカードから直接再生できません。HDDなどにダビングしてから再生してください。	65
	電話機にノイズ(雑音)が入る 電話回線につないでいるときに電話機やファクシミリの呼び出し音が鳴る	●モジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリでこの症状が出る場合がありますが、市販の自動転換器(パソコン対応用も含む)または電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)で改善される場合があります。 詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーにご相談ください。	—
	ソフトウェアのダウンロードができない	●ダウンロードは、本機の電源を「切」にした状態で行われます。	—
	ソフトウェアのダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買い上げ時の設定値に戻る場合があります。設定をやり直してください。	準備編 43
	放送局や G ガイドのロゴが表示されない 広告が表示されない	●お好みチャンネルでは、放送が受信できない場合やお買い上げの設定直後は表示されません。 ●番組表では、受信状態によって表示されません。	— —

言語番号一覧

アイスランド....... 7383
アイマラ.............. 6589
アイルランド....... 7165
アゼルバイジャン.. 6590
アッサム.............. 6583
アファル.............. 6565
アフリカーンス... 6570
アブハジア 6566
アムハラ.............. 6577
アラビア.............. 6582
アルバニア 8381
アルメニア 7289
イタリア.............. 7384
イディッシュ....... 7473
インターリングア.. 7365
インドネシア....... 7378
ウェールズ 6789
ウォロフ.............. 8779
ウクライナ 8575
ウズベク.............. 8590
ウルドゥー 8582
ヴォラピュック... 8679
英語...................... 6978
エストニア 6984
エスペラント....... 6979
オーリヤ.............. 7982
オランダ.............. 7876
カザフ.................. 7575
カシミール.......... 7583
カタロニア........... 6765
ガリチア.............. 7176
韓国(朝鮮)語....... 7579
カンナダ.............. 7578
カンボジア........... 7577
キルギス.............. 7589
ギリシャ.............. 6976
クルド.................. 7585
クロアチア........... 7282
グアラニー........... 7178
グジャラト........... 7185
グリーンランド... 7576
グルジア.............. 7565
ケチュア.............. 8185
ゲール
(スコットランド).. 7168
コーサ.................. 8872
コルシカ.............. 6779
サモア.................. 8377
サンスクリット... 8365
ショナ.................. 8378
シンド.................. 8368
シンハラ.............. 8373
ジャワ.................. 7487
スウェーデン....... 8386
スペイン.............. 6983
スロバキア........... 8375
スロベニア........... 8376
スワヒリ.............. 8387
スンダ.................. 8385
ズールー.............. 9085
セルビア.............. 8382
セルボクロアチア... 8372
ソマリ.................. 8379
タイ...................... 8472
タガログ.............. 8476
タジク.................. 8471
タタール.............. 8484
タミル.................. 8465
チェコ.................. 6783
チベット.............. 6679
中国語.................. 9072
ティグリニア....... 8473
テルグ.................. 8469
デンマーク........... 6865
トウイ.................. 8487
トルクメン........... 8475
トルコ.................. 8482
トンガ.................. 8479
ドイツ.................. 6869
ナウル.................. 7865
日本語.................. 7465
ネパール.............. 7869
ノルウェー........... 7879
ハウサ.................. 7265
ハンガリー........... 7285
バシキール........... 6665
バスク.................. 6985
パシュト.............. 8083
パンジャブ........... 8065
ヒンディー........... 7273
ビハール.............. 6672
ビルマ.................. 7789
フィジー.............. 7074
フィンランド....... 7073
フェロー.............. 7079
フランス.............. 7082
フリジア.............. 7089
ブータン.............. 6890
ブルガリア........... 6671
ブルターニュ....... 6682
ヘブライ.............. 7387
ベトナム.............. 8673
ベロルシア
(白ロシア)....... 6669
ベンガル
(バングラ)........ 6678
ペルシャ.............. 7065
ポーランド........... 8076
ポルトガル........... 8084
マオリ.................. 7773
マケドニア........... 7775
マダガスカル....... 7771
マライ(マレー)... 7783
マラッタ.............. 7782
マラヤーラム....... 7776
マルタ.................. 7784
モルダビア........... 7779
モンゴル.............. 7778
ヨルバ.................. 8979
ラオ...................... 7679
ラテン.................. 7665
ラトビア
(レット)........... 7686
リトアニア........... 7684
リンガラ.............. 7678
ルーマニア........... 8279
レトロマンス....... 8277
ロシア.................. 8285

表示マーク一覧

●本機は表示マーク（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しい表示マークを表示しない場合があります。

番組内容画面

マーク	内容
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組
データ	データ放送の番組
+d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組
信号	映像や音声などの信号切り換えできる番組
モノラル	モノラル音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組
サラウンド	5.1ch などのサラウンド放送の番組
デジタル XCOPY	著作権が保護されているため「録画禁止」の番組
アナログ XCOPY	アナログの著作権が保護されているためアナログでの「録画禁止」の番組
アナログ X出力	アナログ（映像端子、S1/S2映像端子、D端子）出力しない番組（音声も出力されません）
ラジオ	ラジオ放送の番組
d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
16:9 1080i	番組の映像信号情報 上：画面の横縦比（16:9、4:3） 下：信号方式 （デジタルハイビジョン放送－ 1080i、720p） （デジタル標準テレビ放送－ 480p、480i）
主+副	二重音声信号で、「主＋副」の音声の番組
字幕	字幕（日本語/英語）の情報が含まれている番組
20 才~	視聴年齢制限がある番組 （表示される年齢は4～20才まであります）
コピー制限	「ダビング 10」または「1 回だけ録画可能」のコピー制限のある番組
有料	有料放送の番組（放送会社との契約が必要です）

予約一覧画面

マーク	説明
可	全編の録画が可能な番組
変更可	予約登録後に放送時間が変更になったが、全編の録画が可能な番組
重複	予約時間が重なっている番組
FULL中断	HDDがいっぱいで録画が中断された番組
未実行	予約録画が実行されなかった番組
不可	HDDの残量が不足していたり、HDD の番組数が 499 ある場合などで録画できない番組
COPY X中断	録画禁止信号により録画が中断された番組（デジタル放送など）
一部未実行	予約録画中に停止されたなど一部が実行されなかった番組
予約実行切	予約の実行が「切」になっている番組
代替	予約時にディスクが未挿入などで、HDDに代替録画される番組
月/日迄	毎週予約時の、録画可能な日付（最大 1ヵ月先）。（他の番組の録画や消去など、ディスクの残量によって、日付が変更される場合があります）
警告	引っ越しなどをして、お住まいの地域が変更になった場合に、予約登録したチャンネルが見つからなかった番組
お知らせ	番組表（Gガイド）を使って毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけられずに予約を実行した場合に表示
●	録画中の番組

マーク	説明
検索中	時間変更追従を実行中（時間確認中）
時間指定	Gコード®予約または時間指定予約で予約した番組
番組予約	番組表（Gガイド）を使って予約した番組
シリーズ終了	毎日・毎週予約していた番組が終了したときに表示されます。予約を登録し直すことをおすすめします。
新番組	「新番組おまかせ録画」で自動的に予約された番組
毎週 毎日 月~土 月~金	毎日・毎週予約の番組
曜日指定	曜日指定した毎日・毎週予約のときに表示
毎週更新 毎日更新 月~土更新 月~金更新	毎日・毎週予約で自動更新をする番組（前回録画した内容に上書きして録画します）

表示マーク一覧(つづき)

録画一覧、写真一覧、曲一覧画面

マーク	説明
	HDDにダビング中の番組やデータが壊れているなど、再生できない番組
	書き込み禁止(プロテクト)設定した番組や写真
	録画中の番組
(数字は 10~2)	本機で録画したコピー制限のある番組 数字はディスクへダビングできる残り回数です。 ダビングするたびに数字は少なくなります。
(赤)	本機で録画したコピー制限のある番組 ディスクへダビングすると HDD の番組は消去されます。
	ダビングできない番組
	「新番組おまかせ録画」で録画された番組
	HDD に代替録画された番組
	新しく録画してまだ見ていない番組
	「写真おまかせ取込」で取り込んでまだ見ていない写真
	録画禁止信号により録画できなかった番組(デジタル放送など)
	2つ以上の番組がまとめられた、まとめ番組
	プリント枚数(DPOF)が設定された写真
	再生中の曲

ダビング画面

マーク	説明
	-R(V) -R DL(V) -RW(V) に高速でダビングできる番組
	静止画を含むもの (HDD に静止画部分はダビングされません)
	録画モード「DR」「HG」「HX」「HE」「HL」で録画された番組
	録画モード「DR」で録画された番組 [i.LINK(TS)ダビング時]
	2つ以上の番組がまとめられた、まとめ番組
10 (数字は 10~2)	本機で録画したコピー制限のある番組 数字はダビングできる残り回数です。 ダビングするたびに数字は少なくなります。
(赤)	本機で録画したコピー制限のある番組 ダビングすると HDD の番組は消去されます。
	ダビングすると移動する番組 (詳細ダビング時)
	ダビングできない番組

その他の画面

マーク	説明
	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール(未読メール)(➔98)
	番組表(G ガイド)を使って予約された番組の番組表(G ガイド)上での表示
	メール一覧画面で、お客様がすでに読まれたメール(既読メール)
	「新番組おまかせ録画」で予約された番組の番組表(G ガイド)上での表示

用語解説

ア アンテナレベル
アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、アンテナを接続したケーブルの長さなどによって影響を受けます。

カ ゲートウェイアドレス
インターネットのアクセスで経由すべき機器のIPアドレス。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスのことをいいます。(例:192.168.0.1)

サ サブネットマスク
ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。(例:255.255.255.0)

サムネイル
複数の画像を一覧表示するために縮小した画像のことです。

サンプリング周波数
サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。
1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

字幕放送
テレビ番組の音声を文字で表示する放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する「文字スーパー」という機能もあります。

スプリッター
電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号を分ける機器です。

双方向サービス
視聴者が自宅にいながら、クイズ番組に参加したり、買い物をすることができます。電話回線の接続が必要です。

タ ダイナミックレンジ
機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差が小さくなり、小音量でもセリフなどが聞き取りやすくなります。

ダウンミックス
デジタル放送やディスクに収録されたサラウンドの音声を2チャンネルなどに混合することです。5.1チャンネルのDVDビデオなどをテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されます。

ダビング 10
デジタル放送のほとんどの番組にかけられていた「1 回だけ録画可能」のコピー制限を緩和するもので、本機は「ダビング 10」に対応しています。HDD に録画した番組は、ディスクに 10 回までダビング(コピー9 回 + 移動 1 回)ができ、10 回目のダビングで消去(移動)されます。(ディスクに録画した場合は、「1 回だけ録画可能」となり従来どおりダビングできません)
すべてのデジタル放送の番組が「ダビング 10」対応になるわけではありません。

データ放送
お客様のお住まいの地域の天気予報などの情報を選んで画面に表示させることができる放送です。また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送や電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどが行われます。

デコーダー
DVDなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置。この処理をデコードといいます。

デジタルハイビジョン
デジタル放送には、デジタル標準テレビ放送(SD)とデジタルハイビジョン放送(HD)があります。ハイビジョンの有効走査線数は現行テレビ放送の480本の倍以上の1080本もあるため、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像になります。

ドライブ
本機では、ハードディスク(HDD)、ディスク(BD)、SDカード(SD)のことをいいます。
データの読み書きを行います。

ハ パン & スキャン/レターボックス
BD ビデオ、DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面の横縦比が 16:9)を前提に制作されているため、従来のサイズ(横縦比が4:3)のテレビに映し出そうとすると、16:9の映像が4:3に収まらなくなります。
4:3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

- **パン & スキャン**
  映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

- **レターボックス**
  画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を映し出します。

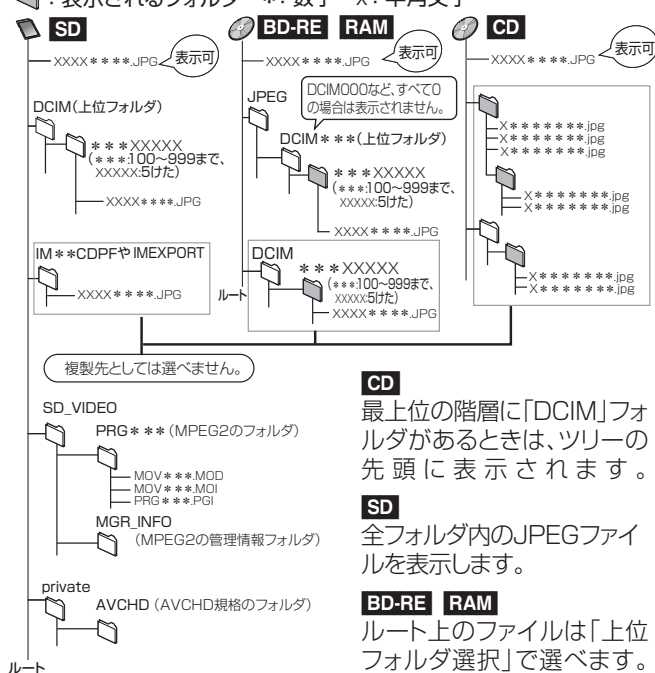
ファイナライズ
番組を記録したDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理することです。
ファイナライズすると記録や編集はできなくなります。

フィルム/ビデオ素材
一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ/秒または30コマ/秒で記録されているもの。(映画の映像などで使われています)
- **ビデオ素材**
  映像情報が30フレーム/秒、60フィールド/秒で記録されているもの。(テレビドラマやテレビアニメの映像などで使われています)

フォーマット
記録前のDVD-RAMなどを録画機器で記録できるように処理することです。初期化ともいいます。
フォーマットすると、それまでに記録していた内容はすべて消去されます。

フォルダ
ハードディスクやSDカードなどで、データをまとめて保管するための場所のことです。本機では、写真(JPEG)やMPEG2などの保管場所を表します。

本機で表示されるフォルダ構造例

- フォルダ名やファイル名を本機以外で入力した場合は、正しく表示されなかったり、再生や編集ができなくなることがあります。
- 表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。それ以外の漢字コードは正しく表示されません。

用語解説（つづき）

プライマリDNS/セカンダリDNS
インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機はこのサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。

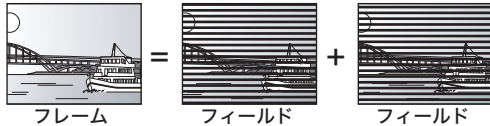
ブラウザ
ネットワーク上のページを表示するためのソフトウェアです。

フレーム/フィールド
フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム

=

フィールド

+

フィールド

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でぶれを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ぶれは生じません。

ブロードバンド
ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSLなどのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

プログレッシブ (p) /インターレース (i)
インターレース（飛び越し走査）は、画面の表示を奇数段と偶数段の 2 回に分けて行う従来の映像信号です。
プログレッシブ（順次走査）は、画面の表示を 1 回で行います。そのため、インターレースに比べてちらつきを抑えた高精細な映像を再現できます。

プロバイダー
ケーブルや電話回線に接続した機器を、インターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。

Ⓜ **マルチビュー放送**
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

Ⓐ エーエーシー　アドバンスド　オーディオ　コーディング
AAC（Advanced Audio Coding）
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド·オーディオ·コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

エーディーエスエル　アシンメトリック　デジタル　サブスクライバー　ライン
ADSL（Asymmetric Digital Subscriber Line）
電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

エーブイシーエイチディー
AVCHD
高精細なハイビジョン映像を 8 cmDVD 記録用ディスクやメモリーカード上に撮影記録できるように開発された新しいビデオカメラ記録フォーマット（規格）の名称です。

Ⓑ ビーディー　ジェイ
BD - J
BD ビデオには、JAVA アプリケーションを含むものがあり、そのアプリケーションは BD-J と呼ばれます。通常のビデオの操作に加えて、いろいろなインタラクティブな機能を楽しむことができます。

ビーディー　ライブ
BD - Live
BD ビデオの新しい再生機能で、インターネットに接続してインタラクティブな機能が楽しめます。

ビットストリーム
Bitstream
圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。
AVアンプなどに搭載されたデコーダーによって、5.1chなどのサラウンド音声信号に戻されます。

ボーナスビュー
BONUSVIEW™
BD ビデオの新しい再生機能で、ディスクに記録された本編以外の副映像などを楽しむことができます。

Ⓒ シーピーアールエム
CPRM
コンテント　プロテクション　フォー　レコーダブル　メディア
（Content Protection for Recordable Media）
デジタル放送のコピー制御信号が加えられた番組に対する著作権保護技術のことです。コピー制御信号が加えられた番組は、CPRM に対応した機器とディスクに記録できます。

Ⓓ **D映像端子**
コンポーネント（色差）ビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子で、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応しています。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像がお楽しみいただけます。

ディーエイチシーピー
DHCP
ダイナミック　ホスト　コンフィギュレーション　プロトコル
（Dynamic Host Configuration Protocol）
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

ディーエルエヌエー　デジタル　リビング　ネットワーク　アライアンス
DLNA（Digital Living Network Alliance）
PC 業界と家電業界の企業により、ホームネットワーク環境でデジタル AV 機器同士や、PC を相互に接続することを目的として結成された団体のことです。

ドルビー　デジタル
Dolby Digital
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2 ch）はもちろん、サラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

ドルビー　デジタル　プラス
Dolby Digital Plus
ドルビーデジタルの改良版で、さらなる高音質、5.1ch 以上の多チャンネル、より広いビットレートを実現しています。BD 規格では最大 7.1ch まで対応しています。
※ 本機では最大7.1chのPCM音声にデコードしてHDMI端子から出力できます。また、対応している AV アンプに「Bitstream」で出力することもできます。

ドルビー　トゥルーエイチディー
Dolby TrueHD
DVDオーディオで採用されているMLPロスレスの機能拡張版でスタジオマスターの音声データを完全に再生する高品位な音声方式です。BD 規格では最大 7.1ch まで対応しています。
※ 本機では最大7.1chのPCM音声にデコードしてHDMI端子から出力できます。また、対応している AV アンプに「Bitstream」で出力することもできます。

ディーポフ　デジタル　プリント　オーダー　フォーマット
DPOF（Digital Print Order Format）
デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家庭用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ディーティーエス　デジタル　シアター　システムズ
DTS（Digital Theater Systems）
映画館で多く採用されているサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

ディーティーエス　エイチディー
DTS - HD
映画館で採用されている DTS をさらに高音質 / 高機能化した音声方式で、下位互換性により従来の AV アンプでもDTSとして再生できます。BD 規格では最大 7.1ch まで対応しています。
※本機では最大7.1chのPCM音声にデコードしてHDMI端子から出力できます。また、対応している AV アンプに「Bitstream」で出力することもできます。

E

イーピージー　エレクトロニック　プログラム　ガイド
EPG（Electronic Program Guide）
テレビやパソコン、携帯電話の画面上に番組表を表示するシステムのことです。テレビ電波やインターネットを利用してデータを送信します。本機はテレビ電波を利用した方式に対応しており、番組表（Gガイド）を使って予約録画などができます。

H

HDD（ハードディスクドライブ）
パソコンなどで使われている大容量データ記憶装置の1つです。表面に磁気体を塗った円盤（ディスク）を回転させ、磁気ヘッドを近づけて大量のデータの読み書きを高速で行います。

エイチディーエムアイ
HDMI
ハイ デフィニション　マルチメディア　インターフェイス
（High-Definition Multimedia Interface）
HDMIとは、デジタル機器向けのインターフェースです。従来の接続と違い、1本のケーブルで非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

I

アイ リンク
i.LINK
i.LINK端子を持つ機器間で映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。i.LINKはIEEE1394の呼称で、IEEE（米国電子電気技術者協会）によって標準化された国際規格です。
本機では、DV入力とi.LINK(TS)入出力に対応しています。DV 入力は、DV カメラ（デジタルビデオカメラ）などからの映像を入力できます。
i.LINK(TS) 入出力では、デジタル放送などで使用されているTS信号（Transport Stream）の映像データのやりとりができます。

アイピー
IP アドレス
インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。ご家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。（例：192.168.0.87）

アイアール
Ir システム
セットトップボックスなどから予約録画などの信号を、録画機器のリモコン受信部に送ることで、連動操作をする機能です。

J

ジェイペグ　ジョイント　フォトグラフィック　エキスパーツ　グループ
JPEG（Joint Photographic Experts Group）
カラー静止画を圧縮、展開する規格の1つです。
デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

L

ラン　ローカル　エリア　ネットワーク
LAN（Local Area Network）
社内や学校内、家庭内など、一定範囲内のネットワークのことです。

エルピーシーエム　ピーシーエム
LPCM（リニア PCM）
CDなどで使われている、圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。

ロウ　トゥー　ハイ
LTH（Low to High）
有機色素系媒体を用いて記録するブルーレイディスクの新規格です。
本機では記録や再生ができます。また、記録した LTH type の BD-R を他の機器で再生する場合、LTH type に対応していないと再生できないときがあります。

M

マック
MAC アドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、イーサーネットアドレスやハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

エムペグツー　エムペグフォーエーブイシー　エイチ
MPEG-2、MPEG-4 AVC / H. 264
カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の1つです。
MPEG-2はデジタル放送やDVDなどに使われる圧縮方式で、MPEG-4 AVC/H.264 はハイビジョン映像の録画などに使われる圧縮方式です。

P

ピーシーエム　パルス　コード　モジュレーション
PCM（Pulse Code Modulation）
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の1つです。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

S

S映像出力
映像信号をC（色信号）とY（輝度信号）に分離してテレビに伝えます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類に合わせて信号が出力できます。

- **S1映像信号**
  映像の横縦比が4:3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16:9のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像

画面の映像

- **S2映像信号**
  S1の機能に加え、レターボックス（上下に黒帯が入っている映像）のソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像

画面の映像

U

ユーエスビー　ユニバーサル　シリアル　バス
USB（Universal Serial Bus）
周辺機器を接続するためのインターフェース規格。本機では AVCHD 対応ビデオカメラまたはデジタルカメラとUSB 接続ケーブルで接続して、ハイビジョン動画（AVCHD）の取り込みや写真（JPEG）の再生・取り込みができます。

V

ブイビーアール　ヴァリアブル　ビット　レート
VBR（Variable Bit Rate）
映像の情報量や複雑さに合わせて、圧縮率を変化させる記録方式です。

1

1080p、1080i、720p、480p、480i
映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。テレビ放送は 1 コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信する機器側で元の画像に組み立てて表示します。
有効走査線数は、実際の画面を構成する走査線数のことをいいます。インターレース（i=飛び越し走査）は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ（p= 順次走査）は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。
また、1080p、1080i、720p、480p、480i の表示は総走査線数にあたる 1125p、1125i、750p、525p、525i と表示されることもあります。

2

24p
毎秒 24 フレーム（映画フィルムと同じ）で記録したプログレッシブ映像です。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電　源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	動作時：約 28 W
待機時（クイックスタート「切」）	時刻表示点灯時・約 0.3 W 時刻表示消灯時・約 0.1 W
待機時（クイックスタート「入」）	時刻表示点灯時・約 5.8 W 時刻表示消灯時・約 5.7 W

・地上デジタルアッテネーター：「オン」
・BS・110 度 CS デジタルアンテナ電源：「オフ」
・BS・110 度 CS デジタルアンテナ出力：「オフ」

年間消費電力	
区分名	―※
年間消費電力量	42.5 kWh/ 年
省エネ基準達成率	―※

※ ブルーレイディスクレコーダーについては、「区分 / 省エネ基準」が設定されていないため記載しておりません。
●表示値は JEITA 基準による算出式を基に算出した参考値です。

本体

寸法	幅 430 mm×高さ 59 mm×奥行 239 mm（突起部含まず） 幅 430 mm×高さ 59 mm×奥行 249 mm（突起部含む）
本体質量	約 3.2 kg
許容周囲温度	5 ℃～40 ℃
許容相対湿度	10%～80%RH（結露なきこと）
時計	クォーツ制御、24時間、デジタル表示
プログラム数	1ヵ月　64プログラム

テレビジョン方式

映像方式	NTSC方式、有効走査線数 480本、60フィールド デジタルハイビジョン： 地上デジタル放送方式（日本）、 衛星デジタル放送方式（日本）
アンテナ受信入力	**地上アナログ入力** 90 MHz ～ 770 MHz　75 Ω （VHF：1～12 CH、UHF：13～62 CH、CATV：C13～C63 CH） **地上デジタル入力** 90 MHz ～ 770 MHz　75 Ω （VHF：1～12 CH、UHF：13～62 CH、CATV：C13～C63 CH） **BS・110度CSデジタル -IF 入力** 1032 MHz～2071 MHz （IF入力周波数）75 Ω 電源供給　：DC 15 V、最大4 W

入出力端子（映像・音声を除く）

DV入力/TS入出力端子	**4ピン：**1系統（IEEE1394準拠） **DV入力：** 対応ストリーム：DVCR 転送レート　：S100対応 **TS入出力：** 対応ストリーム：MPEG2-TS 転送レート　：S400対応 出力は、i.LINK（TS）ダビング動作時のみ
SDメモリーカードスロット	1系統
ＬＡＮ端子	1系統（10BASE-T/100BASE-TX）
電話回線（モジュラー）端子	1系統［V.22bis（2400 bps、着呼機能なし）］
USB 端子	1 系統（DC 5 V　MAX 500 mA）

映像

記録圧縮方式	MPEG-2（Hybrid VBR） MPEG-4 AVC/H.264
映像入力	**入力端子**　：2系統（ピンジャック） **入力レベル**　：1.0 Vp-p　75 Ω
S映像入力	**入力端子**　：2 系統 **Y入力レベル**　：1.0 Vp-p　75 Ω **C入力レベル**　：0.286 Vp-p　75 Ω
映像出力	**出力端子**　：1系統（ピンジャック） **出力レベル**　：1.0 Vp-p　75 Ω
S映像出力	**出力端子**　：1系統 **Y出力レベル**　：1.0 Vp-p　75 Ω **C出力レベル**　：0.286 Vp-p　75 Ω
D端子映像出力（D1/D2/D3/D4端子）	**出力端子**　：1系統 （480i/480p/1080i/720p） **Y出力レベル**　：1.0 Vp-p　75 Ω **CB/PB出力レベル**：0.7 Vp-p　75 Ω **CR/PR出力レベル**：0.7 Vp-p　75 Ω
HDMI 映像・音声出力	**出力端子**　：1系統（19ピン typeA端子） HDMI （本機は Wooo リンクに対応しています） （480p/1080i/720p/1080p）

音声

記録・再生圧縮方式	●Dolby Digital： （XP、SP、LP、EP、FR モード）　2ch記録 ●リニアPCM（XPモードのみ切り換え可）： 2ch記録 ●MPEG-2 AAC （DR、HG、HX、HE、HLモード・デジタル放送記録時）： 最大 5.1ch 記録
アナログ入力	**入力端子**　：2ch入力 2系統（ピンジャック） **基準入力**　：309 mVrms **入力レベル：** FS：2 Vrms（1 kHz、0 dB） 入力インピーダンス　：22 kΩ
アナログ出力	**出力端子**　：2ch出力 2 系統（ピンジャック） （D端子用音声出力 X1を含む） **基準出力**　：309 mVrms **出力レベル：** FS：2 Vrms（1 kHz、0 dB） 出力インピーダンス　：　1 kΩ （負荷インピーダンス　：10 kΩ）
チャンネル数	**記録**：2ch、（デジタル放送記録時：最大5.1ch） **再生**：2ch HDMI 出力：最大 7.1ch 光デジタル出力：最大 5.1ch (Bitstream）
デジタル出力	**光デジタル音声出力端子**：1 系統 （PCM、Dolby Digital、DTS、 MPEG-2 AAC対応） **HDMI 映像・音声出力端子**：1 系統 （PCM、Dolby Digital、DTS、 MPEG-2 AAC対応） （Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HD Master Audio、DTS-HD High Resolution Audio 対応、対応アンプに接続時のみ Bitstream 出力可能）

HDD/BD部

内蔵HDD容量	320 GB
記録可能なディスク※1	●BD-RE（SL：片面 1 層 /DL：片面 2 層） 1-2X SPEED（Ver.2.1 準拠） （1X SPEED Ver.1.0 は非対応） ●BD-R（SL：片面 1 層 /DL：片面 2 層） 1-2X SPEED（Ver.1.1 準拠） 1-4X SPEED（Ver.1.2 準拠） 1-6X SPEED（Ver.1.3 準拠） 1-2X SPEED LTH type[（Ver.1.2 準拠） (SL：片面 1 層のみ)] ●DVD-RAM※2： 2X SPEED（Ver.2.0 準拠） 2-3X SPEED（Ver.2.1 準拠） 2-5X SPEED（Ver.2.2 準拠） ●DVD-R： 1X SPEED（Ver.2.0 準拠） 1-4X SPEED（Ver.2.0 準拠） 1-8X SPEED（Ver.2.0 準拠） 1-16X SPEED（Ver.2.1 準拠） ●DVD-R(DL）： 2-4X SPEED（Ver.3.0 準拠） 2-8X SPEED（Ver.3.0 準拠） ●DVD-RW： 1X SPEED（Ver.1.1 準拠） 1-2X SPEED（Ver.1.1 準拠） 2-4X SPEED（Ver.1.2 準拠） 2-6X SPEED（Ver.1.2 準拠）
記録方式	●BD-RE： Blu-ray Disc Rewritable Format 準拠 ●BD-R： Blu-ray Disc Recordable Format 準拠 ●DVD-RAM： DVDビデオレコーディング規格準拠、 AVCREC 規格準拠 ●DVD-R、DVD-R DL（片面 2 層）： DVDビデオ規格準拠、 DVDビデオレコーディング規格準拠、 AVCREC 規格準拠 ●DVD-RW： DVDビデオ規格準拠、 DVDビデオレコーディング規格準拠
リージョンコード	DVD　：＃2 BD　：Region A

※1　8 cmブルーレイディスク、8 cm DVDディスクへは記録できません。

※2　カートリッジ付きはディスクをカートリッジから取り出してお使いください。

仕様(つづき)

再生可能なディスク	●BD-RE SL(SL: 片面 1 層): 2X SPEED(Ver.2.1 準拠) 25 GB (1X SPEED Ver.1.0 は非対応) ●BD-RE DL(DL: 片面 2 層): 2X SPEED(Ver.2.1 準拠) 50 GB (1X SPEED Ver.1.0 は非対応) ●BD-R SL(SL: 片面 1 層): 2X SPEED(Ver.1.1 準拠) 25 GB 4X SPEED(Ver.1.2 準拠) 25 GB 2X SPEED LTH type(Ver.1.2 準拠)25 GB 6X SPEED(Ver.1.3 準拠) 25 GB ●BD-R DL(DL: 片面 2 層): 2X SPEED(Ver.1.1 準拠) 50 GB 4X SPEED(Ver.1.2 準拠) 50 GB 6X SPEED(Ver.1.3 準拠) 50 GB ●BD-Video (BD-Live 対応) ●DVD-RAM※2: DVDビデオレコーディング規格準拠、 AVCHD 規格準拠、AVCREC 規格準拠 ●DVD-R、DVD-R DL(片面2層): DVDビデオ規格準拠※3、 DVDビデオレコーディング規格準拠、 AVCHD 規格準拠※3、AVCREC 規格準拠※3 ●DVD-RW DVDビデオ規格準拠※3、 DVDビデオレコーディング規格準拠、 AVCHD 規格準拠※3 ●+R、+R DL(片面2層)、+RW: DVDビデオ規格準拠※3、AVCHD規格準拠※3 ●DVD-Video:DVDビデオ規格準拠 ●CD-Audio(CD-DA) ●CD-R/CD-RW: CD-DA、JPEG フォーマット記録ディスク

SD部

スロット	SDメモリーカード
対応カード	SDメモリーカード※4※5※6※7※8

SDカード機能/静止画(JPEG)

対応フォーマット	FAT12、FAT16、FAT32※9
画像ファイル形式	●JPEGベースライン方式 (DCF 準拠) ●DPOF対応
画素数	34×34～8192×8192 サブサンプリング:4:2:2、4:2:0
解凍時間※10	約2秒(1010万画素、JPEG)

SDカード機能/動画(MPEG-2)

ファイル形式	SD VIDEO規格準拠
圧縮方式	MPEG-2 ●SD(SD VIDEO規格)からHDD またはビデオレコーディング規格の DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW への変換転送後に再生可能

SDカード機能/動画(AVCHD)

ファイル形式	AVCHD規格準拠
圧縮方式	MPEG-4 AVC/H.264 ●AVCHD の直接再生。 SD(SD VIDEO規 格)か らHDD/BD-RE/BD-R または AVCREC 規格準拠の DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DLへの変換転送後に再生可能

USB部

バージョン	ハイスピード USB(USB2.0 準拠)
対応フォーマット	FAT16、FAT32

USB 機能/静止画(JPEG)

画像ファイル形式	●JPEGベースライン方式 (DCF 準拠) ●DPOF対応
画素数	34×34～8192×8192 サブサンプリング:4:2:2、4:2:0
解凍時間※10	約2秒(1010 万画素、JPEG)

USB 機能/動画(AVCHD)

ファイル形式	AVCHD規格準拠
圧縮方式	MPEG-4 AVC/H.264 ●USB 機器からHDD/BD-RE/BD-R または AVCREC規格準拠のDVD-RAM/DVD-R/DVD-R DLへの変換転送後に再生可能

音楽

再生可能なメディア	●CD-Audio(CD-DA) ●CD-R/CD-RW(CD-DA)

写真(JPEG)

再生可能なメディア	HDD、BD-RE、DVD-RAM、CD-R/CD-RW、SD カード
ファイル方式	JPEGベースライン方式 (DCF 準拠) ●ファイル名の拡張子に「jpg」、「JPG」と書かれたファイル(半角英数字のみ) ●MOTION JPEG 非対応
画素数	34×34～8192×8192 サブサンプリング:4:2:2、4:2:0
フォルダ数※11	CD-R/CD-RW :ディスク上にルートを含む最大 99 フォルダ HDD、BD-RE、DVD-RAM、SD カード :上位フォルダを含む最大 300 フォルダ
ファイル数※12	CD-R/CD-RW :ディスク上の最大 999 ファイル HDD、BD-RE :最大 9999 ファイル DVD-RAM、SD カード :最大 3000 ファイル
CD(JPEG)	●ISO9660 level1 と 2(拡張フォーマットは除く)、Joliet 対応 ●マルチセッション対応 ●パケットライト方式非対応

HDD BD-RE RAM SD DCF 準拠(デジタルカメラなどで記録したもの)したフォーマットが使用できます。

DCF: Design rule for Camera File system[電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]

※1 8 cmブルーレイディスク、8 cm DVDディスクへは記録できません。
※2 カートリッジ付きはディスクをカートリッジから取り出してお使いください。
※3 他機器で記録されたディスクは、記録された機器でファイナライズが必要です。
※4 使用可能容量は少なくなることがあります。
※5 SDHCメモリーカードを含む。(Class非対応)
※6 miniSDカードを含む。(miniSDアダプター装着時)
※7 microSDカードを含む。(microSDアダプター装着時)
※8 microSDHCカードを含む。(microSDHCアダプター装着時)
※9 ロングファイル名非対応。
※10 解凍時間は使用環境(ファイル数·圧縮率など)によって多少長くなることがあります。
※11 BD-RE RAM CD 最大フォルダ数:ディスク1枚に対し、本機で対応している最大フォルダ数(ルートもフォルダとして数える)
※12 BD-RE RAM CD 最大ファイル数:ディスク1枚に対し、本機で対応している最大ファイル数(JPEG 以外のファイルとの合計とする)

安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

異常･故障時には直ちに使用を中止する

電源プラグを抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体に変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災･感電の原因になります。

- 電源を切り、販売店にご相談ください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

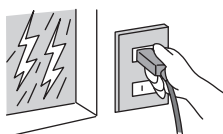
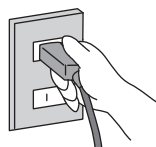
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災･感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ･ゆるんだコンセントは、使わないでください。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

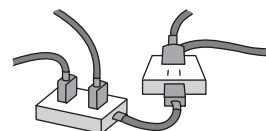
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード･プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)

傷んだまま使用すると、火災･感電･ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

本機のイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

⚠ 警告

電池は誤った使いかたをしない

- 指定以外の電池を使わない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

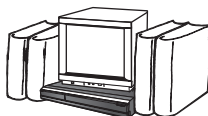
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない

温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

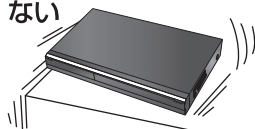
放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- 後面の内部冷却用ファンや側面の吸気孔をふさがないでください。
- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

・高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

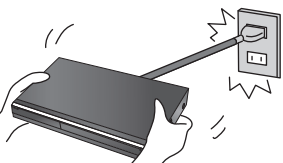
屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

ディスクトレイに指をはさまれないように注意する

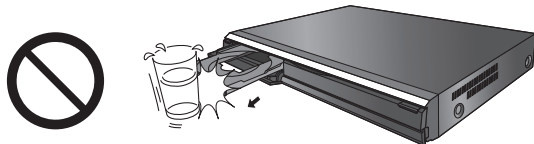
指はさみ注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)(つづき)

⚠ 注意

機器の前にものを置かない

リモコンの開/閉ボタンを押すと、離れた場所からディスクトレイを開くことができますが、
開いたときに、ものに当たって倒れるなどで破損やけがの原因になることがあります。

- ガラス扉付きラックなどに入れてご使用の場合は、不用意に扉が開くことがあります。
- リモコンの開/閉ボタンを押すと、本機以外の当社製機器のディスクトレイも開くことがあります。
- 誤ってリモコンの開/閉ボタンを押さないようご注意ください。

著作権など

●著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
●この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
●Gガイド、G-GUIDE、Gガイドロゴ、Gコード、G-CODE、および Gコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関連会社の日本国内における登録商標です。
Gガイド、および Gコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報･機器･サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●電子番組表の表示機能に G ガイドを採用していますが、当社が G ガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
●天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
●米国特許番号：5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,392,195; 7,272,567; 7,333,929; 7,212,872 及び、その他米国や世界各国に出願し権利を保有する特許に基づき製造されています。
DTS は、DTS, Inc. の登録商標です。
DTS のロゴ、シンボルマーク、DTS-HD、及び、DTS-HD Master Audio ｜ Essential は、DTS, Inc. の商標です。
著作権 1996-2008 DTS, Inc.
不許複製。
●SDHCロゴは商標です。
●Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.
●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
●Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
●Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
●i.LINKとi.LINKロゴ“i”は商標です。
●HDAVI Control™ は商標です。
●DLNA ®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn” © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
●“AVCHD”および“AVCHD”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
●“BD-LIVE”ロゴは、Blu-ray Disc Association の商標です。
●“BONUSVIEW”は Blu-ray Disc Association の商標です。
●本製品は、AVC Patent Portfolio License 及び VC-1 Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
･AVC規格及びVC-1規格に準拠する動画（以下、AVC/VC-1 ビデオ）を記録する場合
･個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC/VC-1 ビデオを再生する場合
･ライセンスを受けた提供者から入手された AVC/VC-1 ビデオを再生する場合
詳細については米国法人 MPEG LA, LLC（http://www.mpegla.com）を ご参照ください。
●本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、[スタート]ボタンを押し、“その他の機能へ”→“メール／情報”→“ID表示”→“ソフト情報表示”をご参照ください。
●メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
●この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
●本機は 2009 年４月現在のデジタル放送規格の運用条件（著作権保護内容）に基づいて設計されています。
●この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利確保のため権利者に支払われることが定められています。
私的録画補償金のお問い合わせ先
〒 107-0052
東京都港区赤坂５丁目４番６号
赤坂三辻ビル 2F
社団法人 私的録画補償金管理協会
TEL 03-3560-3107（代）
FAX 03-5570-2560
なお、あなたが録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報
このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

さくいん

さ 行

ページ

た 行

ページ

な 行

ページ

さくいん(つづき)

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

- 持込修理および部品購入については、下記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

受付時間　9：00～19：00（365日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

受付時間　9：00～17：30（月～土）
9：00～17：00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）

「故障かな!？」に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日･販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載されたお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ブルーレイディスクレコーダー
形名	DVL-BR9
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	※付近の目印などもあわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	

修理料金のしくみ

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

**製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
ブルーレイディスクレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（録画内容などの補償）の責について、当社は一切責任を負いません。**

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 本体に変形や破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　　月　　日	販売店名	電話（　　　）　　－
品番	DVL-BR9		
B-CASカード番号	B-CASカード番号を記入してください。お問い合わせのときに必要な場合があります。		

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814　東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL (03) 3260-9611　FAX (03) 3260-9739

Printed in Japan
TJ06722
RQT9482-S